

令和2年度 事務事業評価(議会)  
(令和元年度決算)

分科会評価結果

分科会名	文教分科会					整理番号	文教-2		
事務事業名	いじめ・不登校等未然防止対策事業								
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	2	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止	

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、児童生徒が安心して生活できる学級集団づくりや個々の状況に応じた指導により、いじめ・不登校等の未然防止、早期発見・早期対応とともに、継続的な支援を図ることを目的としている。

本市では、小学校4年生から中学校3年生（義務教育学校においては4年生から9年生）を対象に、年2回のhyper-QU（学級集団検査）を実施し、その結果を分析することにより個々の児童生徒への理解を深め、学級経営や生徒指導に活用している。hyper-QUの活用は児童生徒の意欲や学級生活への満足感の状況を客観的に判断することが可能となり、いじめや不登校等の未然防止や継続的な支援に有効であると考えられる。しかし、教員は、児童生徒に対して、この検査結果のみをもって決めつけた見方をするようなことがあってはならない。

今後は、本事業はもとより、スクールライフサポーターの活用等も進める中で、いじめ・不登校等の生徒指導上の諸課題に対応していくことを求め、継続とした。

